

小児科メンタルヘルスと精神科こころのケアはどう違うの？

秋田県立医療療育センターでは、「子どもの心の診療部門」として 2 名の医師が診療を担当しています。

- ①こころのケア外来（精神科医・室岡守）
- ②メンタルヘルス外来（小児科医・渡部泰弘）

共に平成 22 年 4 月の医療療育センター開設と共に常勤医となりましたが、小児科の渡部が平成 16 年に秋田大学小児科で開設した「メンタルヘルス外来」の名称を引き続き使っている一方、精神科の室岡も「一般の成人の精神科とは異なる、子ども特有のこころの問題を扱う外来」として「こころのケア外来」という名称を使う事といたしました。

共に「子どもの心と行動・発達に関する外来」というおおまかな内容は一緒ですが、それぞれに特徴があります。でも、ちょっと分かりにくくて「どっちがどうなの？」と思われるかも知れませんね。以下に診療のご案内を載せますので、受診の参考にしてください。

【簡単なまとめ】

	こころのケア外来	メンタルヘルス外来
担当医	室岡守(精神科医)	渡部泰弘(小児科医)
初診年齢	中学生まで	中学生まで
紹介状	不要(ただし精神科に通院していた方は必要)	必要
こんな場合はこちら	生活を送りにくくなるような心の症状(不眠、不安、恐怖、抑うつなど)	体の病気ではなさそうな体の症状(慢性の痛み・疲労感など)
こんな場合はどちらでも	対人関係の心配(不登校・興奮・かんしゃく・人と関われない)、落ち着きがない、注意力がない、不安・緊張が強い、こだわりが強い	
特徴	家族連携を重視しています。 「共に悩むこと」を重視しています。	学校連携を重視しています 「解決志向」の考えを重視しています
初診の予約は	当センターの予約専用電話【018-826-8029】へご連絡下さい (平日の朝 9 時～夕方 4 時まで)	